

必要経費の目安

ご出発前

ご案内の旅行費用以外に、下記の諸費用が別途かかります。

●パスポート（旅券）を新たに申請される方

印紙代	11,000円（5年旅券）～16,000円（10年旅券）
その他	戸籍抄本（謄本）の手数料、写真代など

●海外旅行傷害保険（任意）

セット保険料【例】	7,470円～12,500円（8日間プラン）※詳細は手続き案内にて
-----------	-----------------------------------

●一人部屋追加費用

一人部屋希望の場合	55,000円（お一人ご参加の方）
-----------	-------------------

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承ください。

●前泊ホテル費用

※お申込みいただいた時点での空室状況によって、ご案内いたします。

●燃油付加運賃、空港税等

燃油付加運賃等	燃油付加運賃＝約30,000円 空港税等＝約7,000円 国際観光旅客税＝1,000円
---------	--

●各空港までの交通費 ●各空港の空港施設使用料および保安料

ご旅行中

- 食事代（旅程に含まれない自由食）3,000円～5,000円(1回)
- 飲み物代（飲み物は食事に含まれません）500円～1,000円(1回)
- 自由行動時の交通費や入場料
- その他（お土産代、電話・fax、切手などの個人的費用）等

時間帯の目安

おおよそ以下の通りです。航空機・バスなどの移動の発着時刻をもとにした目安です。実際の時刻とは異なる場合がありますので、予めご了承ください。
[未明] 0:00～4:00 [早朝] 4:00～6:00 [朝] 6:00～8:00 [午前] 8:00～12:00 [午後] 12:00～16:00 [夕刻] 18:00～16:00 [夜] 18:00～23:00 [深夜] 23:00～24:00 刻を基にした目安です。

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2019年4月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人員に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の33日前までにお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料> ※4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に開始する旅行のみ適用

契約の解除期間	取消料
※旅行開始日前日から起算して遡って40日前	旅行費用の10%
旅行開始日前日から起算して遡って30日前	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始日後の解除、無連絡参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの（一部例示）

- ・旅行費用：個人包括旅行運賃
- ・ホテル料金：2名部屋基準、税、サービス料含む
- ・食事代：（旅程表に表記のもの）
- ・空港、駅～ホテル間の送迎バス料金
- ・ガイド料：（旅程表に明示したもの）
- ・旅程表に明示した市内（郊外）見学のガイド料、入場料、チップ

■旅行代金に含まれないもの

- ・旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊費、飲食代等
- ・渡航手続費用：旅券印紙代(5年用11,000円/10年用16,000円)
- ・渡航手続手数料：（旅券申請書作成代行/ビザ代）
- ・超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分
- ・個人的諸費用：電話、電報、fax、クリーニング代、追加飲食費用、自由行動時の諸費用等
- ・お一人部屋追加料金（相部屋の方がいない場合も同様）
- ・空港施設使用料および保安料 ・日本国内の交通費、前泊の費用
- ・傷害、疾病等に関する医療費 ・任意の旅行傷害保険料
- ・訪問国入国税、航空保険料、燃油付加運賃、国際観光旅客税

旅行実施 観光庁長官登録旅行業第84号 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 ●この旅行に関するお問い合わせ・お申し込みは下記まで

株式会社 富士国際旅行社 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
総合旅行業務取扱管理者：小野寺 研一

TEL:03-3357-3377 FAX:03-3357-3317 営業時間：月～金/AM9:30～PM6:00
(土曜・日曜・祝日は休ませていただきます)
yamaguchi@fits-tyo.com 担当：山口、高久 ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

- ① 下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
- ② 予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。条件確認後、申込書をお送りいただき、申込金件確認後、**申込金50,000円**（旅行費用内金）を(株)富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③ 旅行費用残金は、出発1ヶ月前までにお支払いいただきます。

株式会社 富士国際旅行社 御中

【予約票】映画「マルクス・エンゲルス」の足跡をたどる旅

8月22日出発

パスポートのロ...マ...	性別	生年月日	西暦	年	月	日生()歳
お名前	(男・女)	パスポート	有効旅券(パスポート)	【有・無】		
ご住所	(〒 -)	[tel] () - [fax] () -	パスポート番号:	年	月	日
		[携帯]	有効期限:			
部屋タイプ	1人部屋(追加55,000円)を希望【する・しない】	その他特記事項				
	2人部屋同室希望の方:	様				

若き二人の出会い、激動のドイツ、ベルギーをめぐる

映画『マルクス・エンゲルス』の足跡をたどる旅

8日間



※写真は全てイメージです。

旅のポイント

- ◇ エンゲルスの生家ヴァパータル（バルメン）とマルクスの生家トリアーを見学します
- ◇ 若きマルクスの過ごしたケルンを訪ね、ライン新聞の跡地やローザルクセンブルグ財団などを訪ねます
- ◇ ベルギー首都ブリュッセルでは、大晦日を過ごした「白鳥の家」や彼らが通った大聖堂などを見学します

旅行期間・旅行代金 8月22日(木)～29日(木) 8日間 368,000円

定員 15名様 (最少催行人員8名様) 添乗員 成田空港から同行いたします

募集締切 出発日の1ヶ月前までです。(定員になり次第締めらせて頂きます)



旅行企画・実施

株式会社 富士国際旅行社 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階
TEL:03-3357-3377 FAX:03-3357-3317

映画「マルクス・エンゲルス」の足跡をたどる旅 8日間

日次	月日(曜日)	都市	現地時刻	スケジュール(宿泊)	食事
①	8月22日(木)	成田空港 デュッセルドルフ ヴッパータール	午前 夕刻	成田 → (経由) → デュッセルドルフ ☞ ヴッパータール ヴッパータール泊	機 機
②	8月23日(金)	ヴッパータール トリアー	夕刻 夜	エンゲルスの足跡を訪ねる (ヴッパータール歴史地区見学) ●エンゲルスハウス ●産業博物館 ◎ハスペラー橋 ◎世界最古のモノレール 体験乗車 ◎エンゲルス通り ヴッパータール ☞ トリアー トリアー泊	朝 昼 夕
③	8月24日(土)	トリアー ケルン	午後 夕刻	マルクスの生誕地トリアー市内見学 ◎カールマルクス像 ●マルクスの生家 ◎マルクス旧居跡 ◎ユダヤ地区 ◎大聖 堂博物館 ◎文学カジノ協会 トリアー ☞ ケルン ケルン泊	朝 昼 夕
④	8月25日(日)	ケルン		マルクス・エンゲルスの足跡を訪ねる ◎ライン新聞跡地 ◎ケルン市役所 ●ローザ・ルクセンブルグ財団 ◎マルクス旧居跡 など ケルン泊	朝 昼 夕
⑤	8月26日(月)	ケルン ブリュッセル	午後 夕刻	午前：自由行動 OP ケルン市内見学 ケルン ☞ ブリュッセル ブリュッセル泊	朝 昼 夕
⑥	8月27日(火)	ブリュッセル		マルクス・エンゲルスの足跡を訪ねる ◎マルクスが大晦日を過ごした白鳥の家 ◎マルクスが通った大聖堂◎グランブラス ◎マルクス旧居 ◎小便小僧 ◎ギャルリーサンチュベール ブリュッセル泊	朝 昼 夕
⑦	8月28日(水)	ブリュッセル	午前	ブリュッセル → (経由)	朝 機 機
⑧	8月29日(木)	成田空港	午前	→ 成田	朝 昼 夕

旅程表のマーク

朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 X=食事なし 機=機内食 ●=建物内部の見学 ◎=下車して見学 ○=車窓見学
→=航空機 ☞=専用車 ☞=列車 ☞=ボート OP=オプションツアー

- ◆定員:15名様 (最少催行人員 8名様)
- ◆利用航空会社:全日空、ルフハンザ・ドイツ航空、エールフランス、KLMオランダ航空、アリタリア
ーイタリア航空、スカンジナビア航空、フィンエアー、英国航空、オーストリア航空

- ◆添乗員:成田空港より同行いたします
- ◆食事条件:6朝食・4昼食・1夕食
- ◆お一人部屋追加料金:55,000円
- ◆バスポートの残存有効期間:
入国時3ヶ月以上有効なものが必要です。
- ◆利用予定ホテル(または同等クラスホテル)
【ヴッパータール】 インターシティ
【トリアー】 ペンタ
【ケルン】 ロイヤル
【ブリュッセル】 イベス

オプションツアー (最少催行人員 2名様)

- ◆世界遺産ケルン大聖堂と旧市街
(お一人様) 10,000円
ローマ時代からの歴史を持つケルン。ドイツで最も有名な大聖堂、そして圧倒的な存在感を持つケルン大聖堂はドイツに来たら一度は見たい世界遺産。ウォーキングツアーでは日本語ガイドがケルン大聖堂を詳しくご案内します。
【所要時間:】 3時間30分

訪問都市案内

ヴッパータール

エンゲルスは、1820年11月28日、8人兄弟の長男として生まれています。1840年、エンゲルスの父親が「エルメン&エンゲルス紡績工場」を創設し、44年から生産を開始します。この紡績工場は1970年に生産がアジアに移転し、79年に閉鎖されています。しかし、貴重な産業遺産として保存され、現在「産業博物館」の一部となっています。



産業博物館



トリアー

マルクスは1818年5月5日、代々ユダヤ教のラビを務めたユダヤ人家庭に生まれ、1835年に中学校を卒業してトリアーから離れるまでの17年間住んでいました。当時はナポレオンがロシア遠征で敗れ、フランス領のライン地方が、1814年のウィーン会議でプロイセン領となった頃で、産業革命や労働者階級が生まれ、思想的には自由主義が活性化された時代でした。



世界最古のモノレール

ケルン

マルクスはハインリッヒ・ハイネとの親交があり、その口利きでライン新聞に入社するためボンからケルンへ移りました。以降、ライン新聞の編集に参加し、1842年10月に主筆になります。マルクスは、この時期、論説を通じては労働大衆の悲惨な状態を告発しました。「貧しい農民が山に入って枯れ枝を拾う、それが窃盗罪で裁かれる、これをどう考えるかといった問題」であったが、彼は木材盗伐を禁止した法律について、この法律の精神は財産を所有し、土地を所有する階級の精神であって、この階級は農民を搾取し、農民を犯罪者たらしめる法律を考案したのだと指摘し、「貧民の権利」を断固擁護した。このため、ライン新聞は政府の十重二十重の検閲に附されることになり、遂に発行禁止を迫られることになりました。



マルクスハウス



ライン新聞跡地



マルクス旧居



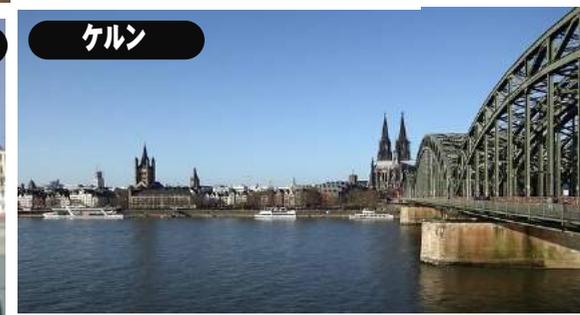
白鳥の家

ブリュッセル

ブリュッセルに移った(1845)マルクスはギルドハウスで働くとともに、グランブラスのギルドハウスの一つ、「白鳥の家 Maison du Cygne (1698)」で2年目の大晦日を過ごしました。翌年早々「万国のプロレタリアよ、団結せよ。」の共産党宣言が発刊され、フランスでは2月革命が勃発しました。その銘板が貼られています。



グランブラスの銘板



ケルン

マルクス・エンゲルス略年表 1818~1871年

- | | | | |
|-------|---|-------|---|
| 1818年 | カール・マルクス生まれる。 | 1847年 | マルクスらロンドンで「共産主義者同盟」結成。 |
| 1820年 | エンゲルス生まれる。 | 1848年 | 『共産党宣言』刊行(エンゲルスとの共著) |
| 1835年 | マルクス、ボン大学に入学。 | 1848年 | 『2月革命』が勃発、ドイツ『3月革命』など、ヨーロッパ各地に革命運動が波及する。1848~1849年マルクスら、革命運動のため、フランス、ドイツを行き来する。 |
| 1836年 | マルクス、イエニー・フォン・ヴェストファーレンと婚約。 | 1848年 | マルクス一家はケルンに移住し、6月に日刊紙『新ライン新聞-民主主義の機関紙』の発行を始める。 |
| 1836年 | ボン大学からベルリン大学に転校。ベルリン大学では、法学を中心に講義を受けるがヘーゲル哲学、ヘーゲル左派の影響を強く受ける。 | 1849年 | マルクス一家、イギリスに出国。 |
| 1840年 | イエーナ大学に『デモクリトスとエピクロスとの自然哲学の差異』と題した論文を提出し、同大学から哲学博士号を授与される。 | 1850年 | 大英博物館で経済学などの勉強しながら執筆活動に専念する |
| 1842年 | ライン地方の『ライン新聞』に参加し、ジャーナリストとして活動し、後に編集長となる。 | 1859年 | 『経済学批判』完成。 |
| 1843年 | 25歳のマルクスは29歳の婚約者イエニーと結婚。 | 1864年 | 第一インターナショナル(国際労働者協会)結成。 |
| 1843年 | 新妻とともにパリへ移住。 | 1866年 | 『資本論』第1巻刊行。 |
| 1844年 | パリでエンゲルスと親友になる | 1870年 | 普仏戦争勃発。 |
| 1845年 | マルクス一家とエンゲルスはベルギー王都ブリュッセルに移住。 | 1871年 | パリ・コミューンの決起、政府軍による鎮圧・弾圧。 |